

《開催趣旨》

大会テーマ

山紫水明の煌めききら - エネルギーは自然と共に -

自然は古来より、私たちに水の恵みを与えながら、時には、水害と言う自然の猛威により、開発を進める我々に対して警鐘を鳴らしてきました。

平成23年3月11日の東日本大震災は、電気を限りなく使えるという錯覚に陥っていた私たちに対し、「安全神話」のもとに進められてきた「原子力発電事業」を見直し、その代替えとして「再生可能エネルギー」の開発をより一層進めていかなければ生活や産業に大きな支障をきたすということを教えてくださいました。

このような中、それぞれの地域でエネルギーを造り、地産地消する発電システムを造ることにより地域住民との絆と清流を守り、山地の環境を整えていかなければなりません。

ここ鹿児島は、霧島山を始め、紫尾山系や大隅半島の国見岳など急峻な山々が多くこの山を源として流れる清流は豊富な水量により地域の農耕を始めとする各種産業に多大な恩恵を与えてきております。

また、薩摩藩藩主「島津斉彬」の時代には、1852年に水力による動力を利用した施設により、反射炉や溶鉱炉・ガラス工場等を次々に築造しており水の恩恵を多大に受けています。

いま、日本ではこの再生可能エネルギーを生かすために、各地で官民学による取り組みが進められています。なかでも安定したエネルギーを創り出し環境への影響のない小水力発電に地域の未来を託すことは、地域の絆を深めるものになると確信しています。

第4回全国小水力発電サミットのテーマは、「山紫水明の煌めき・エネルギーは自然と共に」です、私たちはこの地「鹿児島」に集い小水力エネルギーを活用した取り組みや歴史を学び、地域再生や地域の自立支援に貢献する方法を議論したいと思います。

《開催概要》

日 時	平成25年11月7日(木)・8日(金)・9日(土)
会 場	7日(企業展・第一部基調講演・第二部パネルディスカッション・県内事例報告) 鹿児島市民文化ホール(第1ホール) 〒890-0062 鹿児島市与次郎2丁目3番1号 TEL(099)257-8111 交流会：鹿児島サンロイヤルホテル TEL(099)253-2020 8日(分科会・全体会・エクスカージョン) 分科会：鹿児島サンロイヤルホテル 全体会：鹿児島市民文化ホール(第1ホール) エクスカージョン：霧島市重久 9日(エクスカージョン) 伊佐市・肝付町
主 催	第4回全国小水力発電サミット実行委員会 主管：鹿児島県・霧島市・伊佐市・肝付町・ 全国小水力利用推進協議会・鹿児島県小水力利用推進協議会
実行委員会	第4回全国小水力発電サミット実行委員会 〒895-0012 鹿児島県薩摩川内市平佐町2425番地3 TEL(0996)23-8470 FAX(0996)22-0508 E-mail：kagoshima-syosuiryoku@mopera.net URL：http://www.kagoshima-syosuiryoku.org